

人間だけの世界ではない。動物も植物もいっしょにすんでいるのだ。

# レイチェル・カーソン 生誕100年記念のつどい

日時●07年5月27日(日)

午後1時開会

会場●池坊短大「こころホール」

京都市下京区四条室町鶏鉾町491 ※地図は裏面参照  
(地下鉄「四条」または阪急「烏丸」下車すぐ)



## ●プログラム

### 開会あいさつ

レイチェル・カーソン日本協会  
理事長 上遠恵子

レイチェル・カーソン  
生誕100年事業の報告  
(「レイチェルへの手紙」  
結果発表)

### シンポジウム レイチェル・カーソン 生誕100年によせて

講演1「公害は終わっていない」  
前滋賀大学長 宮本憲一

講演2「水俣で受け取った胎児からのメッセージ」  
医師 板井八重子

講演3「環境文学の視座から」  
高知大学教授 上岡克己

## 参加自由・無料

●主催 レイチェル・カーソン日本協会

●協賛 京都府生活協同組合連合会

●連絡・お問い合わせ

NPO法人コンシューマーズ京都 (京都消団連)

〒604-0847 京都市中京区烏丸二条下るヒロセビル5F  
TEL: 075-251-1001 FAX: 075-251-1003



レイチェル・カーソン  
(1907-1964)

アメリカの海洋生物学者。  
化学物質による環境汚染に  
ついていち早く警告した。  
彼女の著書『沈黙の春』  
『センス・オブ・ワンダー』は  
いまも読みつがれている。

## ●関連行事

### 思文閣会館での 写真展と講演会

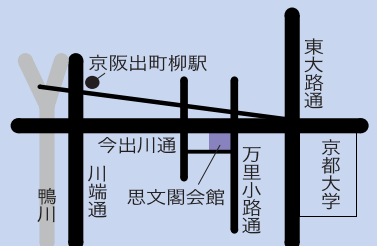
#### 【写真展】

5月19日(土)~26日(土)  
午前10時~午後5時(月曜休館)

#### 【上遠恵子講演会】

5月26日(土)  
午後1時~2時30分

※期間中、その他の企画を検討しています



  
佛教大学

**KOKUYO**  
ひらめき・はかどり・ここちよさ  
コクヨ近畿販売株式会社

 **グッドマネーバンク**  
近畿ろうきん  
<http://www.rokin.or.jp>

◆特別企画◆

ドキュメンタリー映画

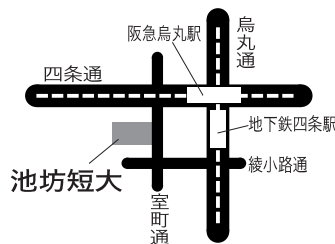
# 赤貧洗うがごとき

—田中正造と野に叫ぶ人々—

# 上映会

●とき **5月27日(日)午前10時30分～**

●ところ **池坊短大「こころホール」**



**入場無料**  
\*定員200名



**「真の文明は山を荒らさず、川を荒らさず、  
村を破らさず、人を殺さざるべし」——  
『沈黙の春』を遡ること80年、  
日本に、この人がいた。**

明治中期に起きた「公害の原点」ともいふべき栃木県足尾鉾山鉾毒事件。凄まじいまでの自然環境破壊と人間破壊がすすみ、ついには実り豊かな二つの村が消されました。ここにあって「渡良瀬川沿岸の民を殺すことは日本を滅ぼすこと」と立ち上がったのは田中正造と「野に叫ぶ人々」でした。

帝国議会議員となった田中正造は、枯れた竹や農作物を示し鉾毒被害の実態を訴え、「亡国にいたるを知らざれば、これすなわち亡国」と演説しました。また天皇への直訴、数度にわたる「大押し出し」（請願権）の決行など村民とともにたたかいました。最期まで鉾毒被害を調査し、その途上で倒れた田中正造の葬儀には数万の人々が駆けつけました。「陸海軍を全廃し軍事費を教育に使え」とも訴え続けた正造の言葉と生きざまは、現在をも射抜きます。

豊富な資料や証言をもとに長編記録映画「時代を撃て 多喜二」の池田博穂監督の手で製作されたこのドキュメンタリー映画は、自主上映というかたちで全国に広がっています。

◆ドキュメンタリー映画「赤貧洗うがごとき—田中正造と野に叫ぶ人々—」／2006年／カラー／98分／監督・脚本：池田博穂／撮影：西島房宏／音楽：小西礼禮次郎／朗読：藤田弓子、赤塚真人／出演：石神明治、船津基ほか

**共催●京エコロジーセンター／レイチェル・カーソン日本協会**  
【連絡・お問い合わせ】コンシューマーズ京都 ☎ 075-251-1001 Fax. 075-251-1003